

科目ナンバリ：DMS-3-311-44

工学部（機械システム工学科）：「卒業認定・学位授与方針」で謳う「専門知識・技術（基本的知識、専門的知識、実践的技術）」を身につける為の科目

### ■授業の目的及び到達目標

本科目は、工学部の教職課程用の必修科目であり、国際学部農業総合コースの学生たちと一緒に学ぶ科目で、畑での実習を通じ、栽培に必要な基礎知識を習得することを目的としています。「技術」科目を教える際に重要なモノを作り、育てるという視点も重視しています。

種子、土壌、肥料、農機具などの基礎知識を理解した上で、主に播種をするまでの畑の準備技術（耕耘、施肥、マルチ張り、除草、病虫害対策）を身につけることを到達目標とします。

**注）本科目の履修者は実験・実習費等を別途支払う必要があります。また「栽培I」と連続して履修することを原則としています。**

### ■授業計画

#### 1 栽培準備

堆肥の意味、肥料の役割、耕耘の方法、石灰のすき込みなどの知識・技術を学ぶ。

#### 2 春夏野菜の播種準備

ダイコン、ラディッシュ、スイートコーン、ミズナ等の播種に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 3 春夏野菜の定植準備①

キャベツ苗、レタス苗の定植。ナガイモ、サトイモの植え付け等に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 4 春夏野菜の定植準備②

カボチャ苗、コルラビ苗、ズッキーニ苗、キュウリ苗、ミニトマト苗等の定植に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 5 春夏野菜の定植準備③

ナス苗、ピーマン苗、サツマイモ苗、メロン苗等の定植に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 6 水田準備

水田の除草、代かき、ジャガイモの芽かき、ダイコンの間引き等に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 7 作物の整枝準備

カボチャ、トマト、キュウリ、メロン、ピーマン等の整枝に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 8 田植え準備

水田へのイネの田植え、イノシシなどの獣害対策等に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 9 農業ビジネスの現場

八王子市内のプロ農家について、栽培技術、経営などの面から知識・技術を学ぶ。

#### 10 春野菜の収穫技術

キュウリ、ズッキーニ、ダイコン、ジャガイモ等の収穫に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 11 緑肥の準備

マリーゴールド、ネマヘラ草などの緑肥、ナス、ピーマン、トマトなどの収穫についての知識・技術を学ぶ。

#### 12 夏野菜の収穫技術

ナス、トマト、ピーマン、ズッキーニ、オクラ、カボチャ、キャベツ等の収穫についての、知識・技術を学ぶ。

#### 13 農産加工技術

味噌の天地返し、夏野菜の整枝と収穫に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 14 イスラエル式最先端農法

世界最先端のイスラエル式ドリップ・ファーンティゲイションの知識・技術を学ぶ。

#### 15 真夏の栽培管理

夏休み中にしなくてはならない畑の管理作業、雑草対策、湯水対策、秋に向けての播種について学ぶ。

### ■授業の方法

実習は大学農園および八王子市内農家にて行う。春夏は作物の生長が旺盛であり、農園は毎日めまぐるしく変化する。そういった気象、土壌、肥料、作物、灌漑の相互関係を体で学んでいてもらいたい。

### ■予習・復習

実習で行った作業を記録しておくことは必須です。予習、復習については、専門書などで深めてください。授業日以外にも、農園に来て観察をすることが重要です。中間レポートについては、個別コメントをして返却し、学期末により充実したレポートを求めます。

### ■成績評価の方法（成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い）

全出席を原則とし、実習授業での態度・作業の貢献を80%、宿題・レポートを20%と配点する。また授業日以外にも作業をしなくてはならない場合もあり、それらへの積極性も授業態度・作業貢献ということで評価する。

### ■教科書・参考書

教科書：開講時に指示する。

### ■関連する科目

職業指導 I、職業指導 II、木材加工